

More → Change

- 安全管理に取り組む時間と労力を創る
- まず必要な事と不必要な事を分ける
- やめる
- せめて減らす

外来 何をやめたか

- 針刺し対策
→ 針を使わない
- 手術後の抗生剤点滴をやめて内服へ

外来 何を減らしたか

- 点眼薬間違い対策
→ 院内の処置用点眼薬を減らす 15→7種類
- 薬剤処方間違い対策
→ 名称のよく似た薬剤は使用しない
ミオピン点眼液 VS ミドリン点眼液
サンドール点眼液 VS サンピロ点眼液
0.02%チモプトール VS 0.05%チモプトール

外来 何を減らしたか

- 会議などの時間を作るために
→ 平日午後の一般診療をやめました

時間を確保できるかどうかは鍵

転倒防止

- 電源コードやケーブル処理
→危険物除去
- 患者ではなくスタッフが動くように配置換え
→動線の見直し
- 分かりにくい段差
→危険箇所を明示

衝突防止

- ガラスの自動ドア
→目立つようにシールを貼る
→医療機関にガラスドアは不適

投薬ミス防止

- 名称のよく似た薬は採用しない
採用の見直し
品目は必要最小限に
- 電子カルテでの自動チェックやD○機能

院内感染防止

- 感染性疾患の勉強会を繰り返し開催
→ スタッフ勉強会(週1回 30分)
スタッフが自主的に運営
新人には過去の資料で勉強してもらう

※資料3参照



院内感染防止

- 手洗い 手指消毒
 - 機会を増やす
 - いつでも手軽に消毒出来るようにする
 - 方法を統一する 分かりやすく図示する
 - 定期的にチェックする
 - 設置数を増やす

院内感染防止

- 消毒用アルコール残量チェック
- 使用方法図示



院内感染防止

- 迅速な情報の共有
 - 感染性疾患疑いの段階で全員に通達
 - 電子カルテの情報欄に記載
 - 判定結果も全員に報告
- 最優先で診察
 - 院内滞在時間を減らす

情報の共有化

- いかに実行するかが大事
- 現場 朝礼 会議 など
- NEXTとして院内通信網(インカム)やグループウェアに取り組むとよい



実際の取り組み

- 器械の全自動化



実際の取り組み

- 患者の移動を減らす
- 診察室に医療秘書を配置



実際の取り組み

- 受付と会計の分離



実際の取り組み

- ハイリスク患者
- 赤ちゃん

他の患者より優先して院内滞在時間を短縮

事前に告知しておけばクレームなし

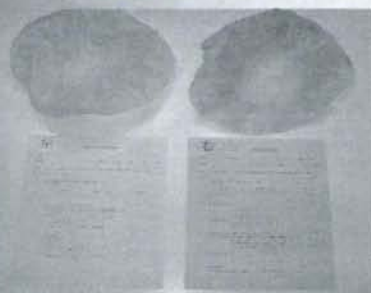
院内情報掲示板

- いかに患者様に見ていただくか



手術関連

- 患者術衣の簡素化 帽子の色
- 手術伝票色分け 帽子と合わせる



手術関連

- 手術日を左右眼で分ける
- 術式も統一する
- ※資料4参照

手術関連

- 手術器具の簡素化 パック化
- 眼内レンズを一種類に



手術関連

- 手術伝票での情報の共有化
- 手術前後の会議
- 手術成績の分析会議

キーワード

- 情報の共有化
- 慣習 ≠ 必要
- 簡素化
- 全員参加
- ミスを起こしにくい環境を作る

有言実行

- 取り組みを皆さんにアピールしましょう
- 患者さんの評価が継続の源になります

当院では院内情報表示システムを活用

ご静聴

ありがとうございました。

トイレ清掃表	/						/						/					
	8	10	12	14	16	終	8	10	12	14	16	終	8	10	12	14	16	終
1 ゴミ・紙くず																		
2 マット																		
3 便器・便座																		
4 便座シート																		
5 トイレットペーパー																		
6 洗面台・鏡																		
7 ハンドソープ ペーパータオル																		
8 ゴミ箱																		
9 棚																		
10 全体																		
11 換気扇																		
12 アルコール消毒																		

関根科クリニック

トイレ清掃職務手順表

定時に！ 綺麗に！ クリンリネス！！



- | | | |
|-----------------------|---|-----------------|
| 1. ゴミや紙くずが散らかっていないか確認 | → | 1つも残さず確実に |
| 2. マットの清掃・位置確認 | → | マットは毎回掃除機をかけること |
| 3. 便器・便座の清掃確認 | → | シートで拭くこと |
| 4. 便座シートの補充確認 | → | 残1/3になったら補充すること |
| 5. トイレットペーパー残量確認 | → | 交換したら予備を置いておくこと |
| 6. 洗面台・鏡面清掃確認 | → | きれいに拭きあげること |
| 7. ハンドソープ・ペーパータオル残量確認 | → | 残1/3になったら補充すること |
| 8. ゴミ箱清掃確認 | → | 空にすること |
| 9. 棚などの清掃 | → | 灰がないようにすること |
| 10. 全体確認 | → | 職務終了後、必ず報告すること |

※最後の清掃時には換気扇清掃と全体をアルコール消毒すること

関根科クリニック

厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業
 無床診療所等における医療安全管理体制構築に関する研究
「無床診療所等における医療安全管理担当者研修」
研 修 会

「歯科診療所における医療安全管理の取り組み」

2008年 11月 29日(土) 13:00～

於 国立保健医療科学院 交流対応大会議室 (2F)

医療法人社団 みほ歯科医院
 横浜市緑区歯科医師会学術理事

中島 丘

Midori Dental Association

歯科医療の特殊性

1. う蝕, 歯周疾患に罹患していても日常生活に大きな支障のない慢性疾患であり, 緊急性は低く, 患者の自覚にも乏しい. しかし, 生活習慣病との関連は強く, 全身的合併症にも注意が必要.
2. 気道の入り口である狭い口腔内で切削治療や外科処置が行われる.
3. 職業感染のリスクが高い.
4. 審美性への患者の要求が高い.
5. 無床診療が中心 (歯科診療所は6万8077施設, 病床数174床)

Midori Dental Association

歯科診療を安全に行うには？

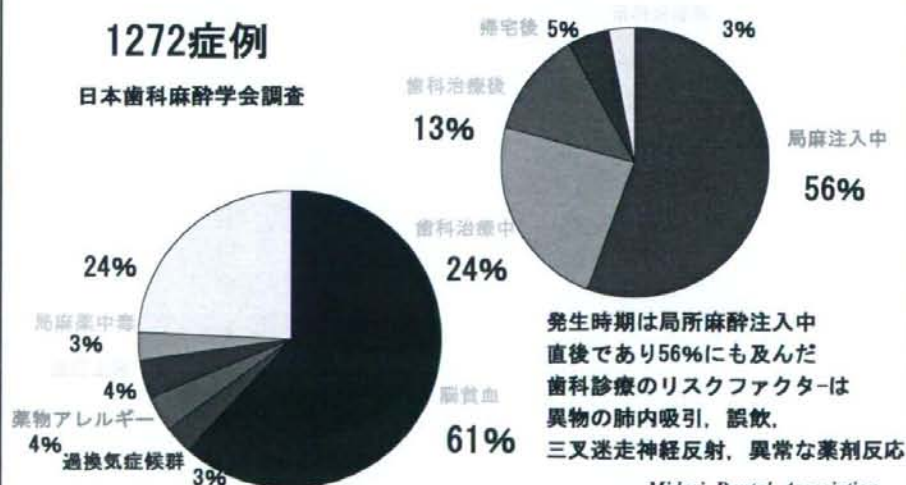
1. 万全の準備
2. 治療前の評価による偶発症の予想
3. 予想される偶発症への準備
4. 早期発見（モニタの使用）
5. 早期処置
6. 偶発症に対する役割分担と日常の訓練

Midori Dental Association

歯科診療に関する偶発症 1980～1991

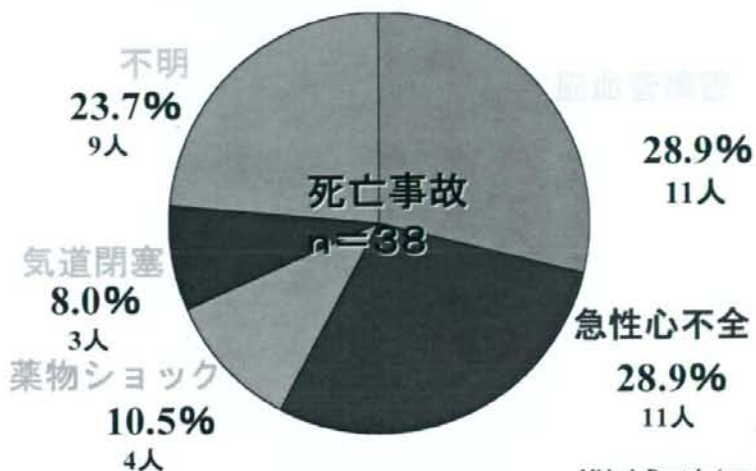
1272症例

日本歯科麻酔学会調査



Midori Dental Association

歯科診療に関する死亡事故



Midori Dental Association

日本歯科医学会平成15年度学術研究費課題（委託研究）

歯科訪問診療での安全性確保のためのガイドライン作成

中島 丘, 金子 謙, 長坂 浩, 兩宮義弘, 岡田春夫,
 深 裕司, 中島俊明, 遠見 治, 磯部博行, 加藤喜夫

日本歯科医学会誌, 24: 61~70, 2005.

歯科訪問診療での安全性を高めることを目的に
 47都道府県歯科医師会, 789郡市区歯科医師会の
 836組織, 神奈川県歯科医師会会員3,992名, 病院歯
 科1,268施設に調査票を郵送し, 歯科訪問診療時の
 偶発症や対応処置, 診療体制, 連携医療の整備状況
 等について調査を行った。(93症例の偶発症が報告された。)

Midori Dental Association

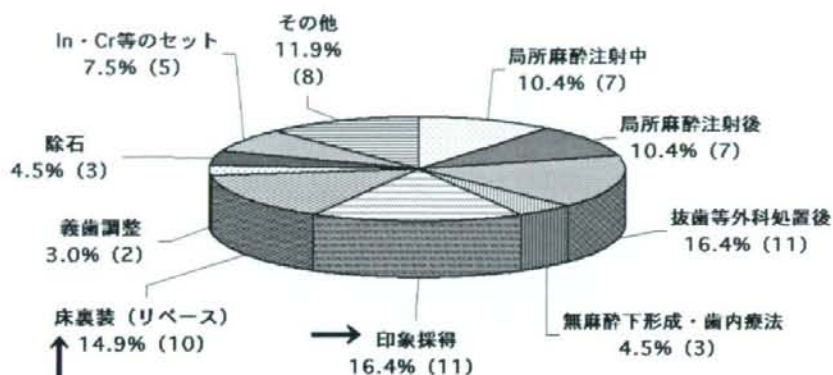


図 1 偶発症発生時の歯科治療内容 (n=67)

局所麻酔時や外科処置後のみならず 印象採得 や 義歯床裏装時 にも多く発生
全身の予備力が低下した在宅要介護者では注意が必要

Midori Dental Association

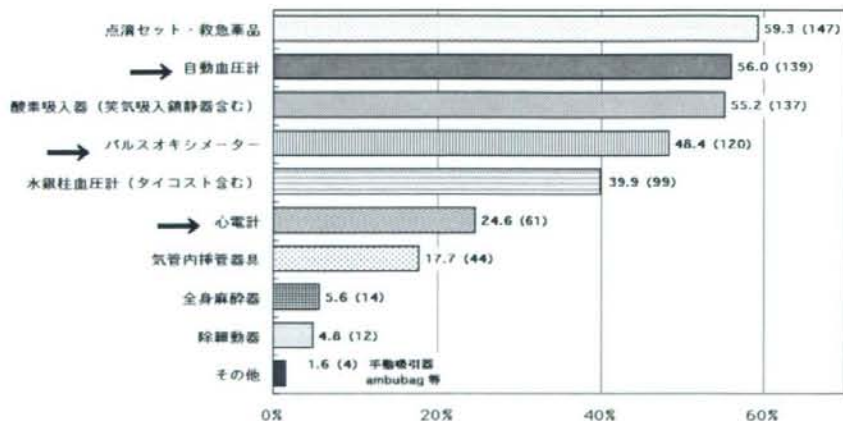


図 4 歯科医師会で整備している救急器材 (複数回答 n=248)

歯科保健医療センター等の診療施設でのモニター機器の設置は低く、
十分な整備が行われていなかった。

Midori Dental Association

歯科訪問診療時に

すべての患者でバイタルサインを測定するのは6.5%と少なく、57.7%が全く測定しておらず、偶発症への対応準備ができているとの回答は58.3%にすぎなかった。

歯科医師が血圧や脈拍を測定する習慣を身につけるよう啓発する必要があり、急変には十分対処出来るよう介助者を含めた教育研修と後方支援の行える医療施設との連携が必須である。

Midori Dental Association

Items to a minimum (最低限)

1. oxygen (酸素)
2. adrenaline 1:1000 (アドレナリン)
3. oral carbohydrate source (糖質：経口)
4. glyceryl trinitrate (ニトログリセリン)

Ancillary equipment (器具)

1. oxygen therapy facemask (フェイスマスク)
2. pocket mask and a set of oral airways (ポケットマスク)

Further medication options (薬品)

1. aerosol bronchodilator (気管支拡張剤)
2. injectable antihypoglycaemic agent (抗低血糖剤)

To be competent in Basic Life Support skills!

Chapman P.J.:

An overview of drugs and ancillary equipment for the dentist's emergency kit,

Aust Dent J. 2003 Jun;48(2):130-3.

Midori Dental Association

- 1) 20.8 % of dentists felt competent to diagnose.
- 2) more than 50 % felt unable to manage
myocardial infarction or anaphylaxis.
- 3) 49.7 % did not know how to insert an oral airway
or undertake an intravenous injection.

**Postgraduate training in emergency care
needs to prevalence of emergencies !**

Girdler NM, Smith DG.,
Prevalence of emergency events in British dental practice and
emergency managementskills of British dentists.
Resuscitation. 1999 Jul;41(2):159-67.

Midori Dental Association

医療事故を起こさないために

- ・ 必要な情報をカルテに十分に記載する
(カルテは診療状況を証明する唯一のものである)
- ・ 詳細な問診を行う (既往歴, 全身疾患, アレルギーなど)
- ・ 検査や診断の結果, 治療方針や治療方法について
詳しく説明したうえで患者に承諾を得る
- ・ その時代の平均以上の技術提供が求められるため
最新技術を身につける

Midori Dental Association

有病者の歯科治療で困難を感じた経験

74%の歯科医師が 歯科治療の可否の判断が困難と回答

解決には
歯科医師と医師が診療情報を共有し、互いの専門性から正確に全身評価を行うことが必要と考えられます

Miyatake, Y. et. all.:
Internal medicine education in dentistry:
knowledge required varies according to dental specialty.
Eur. J. Dent. Educ., 8: 18~23, 2004.

鶴見大学歯学部歯科医師対象調査

Midori Dental Association

横浜市緑区歯科医師会の 実施している医療安全事業

- ① 医療安全講習会・学術講演会の開催
- ② 肝炎発症予防薬の整備と病診連携事業
- ③ 救急蘇生研修計画 (BLS/ICLS講習)
- ④ 医療安全事業の公表 (学会発表・論文投稿)

Midori Dental Association